

News Letter

2021年
7月
中国四国農政局
高知県拠点

高知県立高知農業高等学校

南国市

1. 環境制御型ハウスによる高糖度トマト栽培

高知県南国市にある高知県立高知農業高等学校の農場には、令和2年7月に完成した環境制御型ハウス(注1)があります。

(注1)温度・湿度・二酸化炭素濃度などを制御し、植物の光合成能力を最大限に引き出すことを目的とした施設。



高知農業高等学校の環境制御型ハウス



トマト販売の様子



環境制御システムを活用したトマト栽培

環境制御型ハウスでは、点滴チューブ灌水(注2)による高糖度トマトを栽培しており、品種による食味や収量の比較など試験栽培に取り組んでいます。

また、最新の環境制御システムを活用して、温度・湿度・二酸化炭素濃度・日射量・雨量等をスマートフォン等で確認ができ、これらの環境要素が自動管理されています。

現在は新型コロナウイルス感染症の影響により、授業で栽培・加工した商品を販売する「ふれあい市」等の同校で行われていた各種イベントは中止になっていますが、丹精込めて栽培されたトマトは、生徒の訪問販売を通じて販売されており、「おいしかったよ」の声が生徒達の励みになっています。

(注2)日射比例装置を使用した点滴チューブ灌水。

2. 農業高校への期待

最近では、農家子弟でも農業高校を卒業してすぐに就農する生徒は少なくなり、農業大学校等への進学が増えました。

開校130年の歴史ある農業高校として、今後も新たなことにチャレンジしていき、高知県農業の未来を担える多様な人材が育っていくことが期待されます。

(写真提供：高知県立高知農業高等学校)



花き・果樹栽培、JGAP審査会

「ディスカバー農山漁村(むら)の宝アワード」の募集開始について

「ディスカバー農山漁村(むら)の宝アワード」とは、「強い農林水産業」、「美しく活力のある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化や所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国へ発信するものです。

○募集する取組

- ・ 美しく伝統ある農山漁村を次世代へ継承する取組
- ・ 幅広い分野・地域との連携により農林水産業・農山漁村を再生する取組
- ・ 国内外の新たな需要に即した農林水産業を実現する取組

○受付期間

6月16日(水)～8月31日(火)

○応募ページ

<https://www.discovermuranotakara.com/sentei/> (外部リンク)



「令和3年度 農薬危害防止運動」の実施について

農林水産省は、農薬を使用する機会が増える6月から8月にかけて、厚生労働省、環境省等と共同で、農薬の使用に伴う事故・被害を防止するため、農薬の安全かつ適正な使用や保管管理、環境への影響に配慮した農薬の使用等を推進する「農薬危害防止運動」を実施します。



令和3年度「飼料用米多収日本一」コンテストの参加者募集について

令和3年度「飼料用米多収日本一」を開催します。

成績優秀者には農林水産大臣賞をはじめ、各種の褒章が授与されます。参加できる方は、令和3年産飼料用米の生産において、多収品種（知事特認含む）を作付け、かつその生産面積が概ね1ヘクタール以上で、生産コスト低減等に取り組む方です。

ご希望される場合は、令和3年7月30日までに、ブロック事務局（中国四国農政局生産部 生産振興課）までお申し込み下さい。

令和3年度「飼料用米多収日本一」募集開始について

https://www.maff.go.jp/j/press/seisaku_tokatu/kokumotu/210607.html (農林水産省へリンク)

◎「News Letter」は、原則奇数月に発行しています。

編集:中国四国農政局 高知県拠点

〒780-0870 高知市本町4丁目3-41 高知地方合同庁舎

TEL(088)875-7236(代) FAX(088)875-7531 <農政局HP> <https://www.maff.go.jp/chushi/>

◆ニュースレターに関するアンケートにご協力ください。 <https://www.contactus.maff.go.jp/j/chushi/form/nl180401.html>